

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 15日

事業所名 合同会社 未来のトピラ 保護者等数(児童数) 13名 回収数 割合 70%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	9				
	②	職員の配置数や専門性は適切である	9				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	5	4			事業所建築年数を考慮しながら、設備点検等怠らないようにしてゆく。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	9				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	9				年齢・個性に合わせた活動支援をおこなってゆきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4			他の施設や子どもたちとの交流がなっているのか分からない	平日の交流は難しいため、今後機会があれば長期休暇の時期で交流の機会を検討
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	9			連絡帳や帰宅送迎時の時に様子を報告してもらえ助かっている。	今後も保護者と情報を共有し、おさまの支援に努めてゆきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	9			いつでも相談に対応していただき助けられています。	定期的な面談と相談は今後もおこない、ご家庭での過ごし方など助言等支援してゆきます
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている		4	5		会議等で父母会の議題が上がるものの、実現できていない。今後検討し活動をしていきたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	9				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	8	1			ホームページの活用を見直すと共に保護者にも情報など分かりやすく観覧できるよう工夫してゆく。
非常 時 等 の 対 応	⑭	個人情報に十分注意している	9				
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	9				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	9				